

適正使用情報提供状況確認等事業
第2回調査 調査対象医薬品について

本調査における調査対象医薬品は、 Crestol錠、スーテントカプセル、ネクサバール錠、チャンピックス錠の計4品目です。この4品目に関する改訂情報は以下のとおりです。

これら調査対象医薬品の一部または全部を使用していない場合でも、調査にご協力くださいますようお願いいたします

○重要な副作用に関する情報

(『医薬品・医療機器等安全性情報』No. 263 p. 7 平成 21 年(2009 年)11 月)

成分名	販売名 (会社名)	効能効果
ロスバスタチンカルシウム	■ Crestol錠 2.5mg、同錠 5mg (アストラゼネカ)	高コレステロール血症 家族性高コレステロール血症
スニチニブリンゴ酸	■ スーテントカプセル 12.5mg (ファイザー)	イマチニブ抵抗性の消化管間質腫瘍 退治切除不能又は転移性の腎細胞癌

Crestol錠については血小板減少に関して、スーテントカプセルについては播種性血管内凝固症候群 (DIC) に関して、重要な副作用等に関する情報について、使用上の注意の改訂を平成 21 年 9 月 28 日に指示したものです。

(「ネクサバール錠投与後の肝不全、肝性脳症について」(2009 年 11 月 18 日厚生労働省プレスリリース))

成分名	販売名 (会社名)	効能効果
ソラフェニブトシル酸塩	■ ネクサバール錠 200mg (バイエル薬品)	根治切除不能又は転移性の腎細胞癌 切除不能な肝細胞癌

抗悪性腫瘍剤ネクサバール錠投与後の肝不全、肝性脳症について、注意喚起を行うため、使用上の注意の改訂を平成 21 年 11 月 18 日に指示したものです。

(『医薬品・医療機器等安全性情報』No. 261 p. 13 平成 21 年(2009 年)9 月)

成分名	販売名 (会社名)	効能効果
バレニクリン酒石酸塩	■ チャンピックス錠 0.5mg、同錠 1mg (ファイザー)	ニコチン依存症の喫煙者に対する 禁煙の補助

チャンピックス錠の皮膚粘膜眼症候群 (Stevens-Johnson 症候群)、多形紅斑等に関する重要な副作用等に関する情報について、使用上の注意の改訂を平成 21 年 8 月 7 日に指示したものです。